

公立大学法人青森公立大学
理事長 八 桁 幸 男 様

学籍番号 第 学年

申請人 住所 〒

電話番号

氏名



保証人 住所 〒

氏名



授 業 料 減 免 等 申 請 書

授業料の減免・分割納付について、公立大学法人青森公立大学授業料等規程施行細則第11条の規定に基づき次のとおり申請します。

記

申 請 事 項	申 請 金 額	減 免 期 間
※下記のいずれかひとつに○を付けてください。 ・ 授業料の減免のみ申請する ・ 授業料の分割納入のみ申請する ・ 授業料の減免を申請し、減免不可の場合、分割納入を申請する	31年度 (前期) 後期 分 267,900円	4月 1日 から 9月30日 まで

申請理由(具体的に記入してください。)

世 帯 状 況				市 町 村 民 税 額		その他参考事項 (受けている奨学金等を記載)
氏 名	年 齢	続 柄	職 業	均 等 割 額	所 得 割 額	

- ※ 注意事項 (1) 氏名欄には自署・押印すること。
 (2) 納付書及び市町村民税の所得・課税証明書を必ず添付すること。
 (3) 奨学金を受給している場合、備考欄に奨学金名称、受給月額を記載すること。

兄弟姉妹等の 在 学 に関する証明書 授 業 料 免 除

平成 年 月 日

担当部（課・係）長 殿

学 校 名 _____
 所属学部等 _____ 年次
 学 籍 番 号 _____
 氏 名 _____ 印

このたび、青森公立大学（ 経営経済学部 ・ 経営経済学研究科 ）に在学している
 （続柄） _____ （氏名） _____ が授業料
 減免等の申請をするために必要としますので、私に関する下記事項について証明願います。

記

在学に関する証明

設置者区分	※	ア. 国立学校	イ. 公立学校	ウ. 私立学校
学校種別等	※	ア. 大学の学部	イ. 大学院	ウ. 大学の専攻科
		エ. 短期大学	オ. 高等専門学校	
		カ. 高等学校・全日制課程	キ. 高等学校・定時制課程	
		ク. 専修学校・専門課程	ケ. 専修学校・高等課程	
		コ. その他（ _____ ）		
通学区分	※	ア. 自宅	イ. 自宅外	

授業料免除に関する証明

入学年度	平成	年度	※ 今年度入学の場合は、以下記入不要	
平成30年度 授業料年額		円	※ 公立高校等で授業料を徴収しない場合は記入不要 ※ 減免前の額を記入	
平成30年度 授業料免除状況 及び納付金額	前期分	※ 全額免除 ・ 半額免除 ・ ()%免除 ・ 不許可 申請なし ・ 減免制度なし ・ その他(_____)		円
	後期分	※ 全額免除 ・ 半額免除 ・ ()%免除 ・ 不許可 申請なし ・ 減免制度なし ・ その他(_____)		円

学 校 名 _____

職 ・ 氏 名 _____ 印

- (注) 1. ※の該当事項をそれぞれ○で囲んでください。
 2. 証明印は事務担当者の私印としてください。
 3. 証明を受ける者が複数いる場合は、本用紙をコピーして使用してください。

ご記入いただいた情報は、授業料免除のために利用し、その他の目的には利用いたしません。

(住宅・家財等の損失に関する申告書)

住宅・家財等の損失状況申告書 (震災・火災等)

		営業によらないもの	営業によるもの	
住宅の区分		平屋建・二階建・その他()	平屋建・二階建・その他()	
住宅の構造		木造・鉄骨鉄筋コンクリート ・鉄筋コンクリート・鉄骨造	木造・鉄骨鉄筋コンクリート ・鉄筋コンクリート・鉄骨造	
住宅の取得年月		昭和・平成 年 月	昭和・平成 年 月	
住宅の面積		m ²	m ²	
被害の区分		全壊 (全焼)・半壊 (半焼)・一部破損	全壊 (全焼)・半壊 (半焼)・一部破損	
1 住宅 の 損 失 額	(1)取得価格等が明らかな場合 住宅の取得価格	①	円	円
	(2) (1)以外の場合 1 m ² 当たりの工事費用×総床面積	②	千円/m ² × m ² = _____円	千円/m ² × m ² = _____円
	(①又は②)×0.9×償却率()×経過年数 (年)	③	円	円
	直前の時価相当額((①又は②)－③)	④	円	円
	損害額 (④×損害割合())	⑤	円	円
	保険金等で補てんされる金額	⑥	円	円
	差引損失額 (⑤－⑥)	⑦	円	円
2 家 財 の 損 失 額	(1) 取得価格等が明らかな場合 家財の時価の合計額	⑧	円	円
	(2) 家族構成別家財評価額 (世帯主の年齢 歳 : 夫婦・独身	⑨	円	円
	(1)以 外の 場合	⑩	大人 1,300,000 円×__人 = _____円 小人 800,000 円×__人 = _____円 計 _____円	大人 1,300,000 円×__人 = _____円 小人 800,000 円×__人 = _____円 計 _____円
	生計を一にする親族による加算額 大人(18 歳以上の者)1 人につき 1,300,000 円 子供(18 歳未満の者) 1 人につき 800,000 円			
	直前の時価相当額(⑨+⑩)		⑪	円
	損害額((⑧又は⑪)×損害割合())	⑫	円	円
	保険金等で補てんされる金額	⑬	円	円
差引損失額 (⑫－⑬)	⑭	円	円	
3 自 家 用 自 動 車 の 損 失	普通 ・ 軽の区分	普通自動車 ・ 軽自動車		
	取得年月	年 月		
	車両の取得価格	⑮	円	円
	⑮×0.9×償却率()×年数(年)	⑯	円	円
	直前の時価相当額(⑮－⑯)	⑰	円	円
	損害額(⑰×損害割合())	⑱	円	円
	保険金などで補てんされる金額	⑲	円	円
差引損失額 (⑱－⑲)	⑳	円	円	
損失額の合計 (⑦+⑭+⑳)	㉑	円	円	

※裏面にも記載欄あり

○損失した家財の個別明細書（営業等によらないもの）

① 品名	② 取得年月	③ 取得価格	④ (③ × 0.9 × 償却率 × 経過年数)	⑤ 時価(③—④)
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
合 計				円

(注) 主な家財の償却率は、下表のとおりです。

家財の種類	償却率
応接セット、鏡台、照明器具、食堂椅子、テーブル、書棚、食器戸棚、たんす、ベッド	0.083
ガスレンジ、電気こたつ、自動炊飯器、ストーブ、洗濯機、掃除機、ファンヒーター、エアコン、冷蔵庫、電子レンジ	0.111
カメラ、ステレオ、テレビ、ビデオデッキ	0.142
パソコン	0.166
寝具、衣類	0.250
食器	0.333

○損失した家財の個別明細書（営業等によるもの）

① 品名	② 取得年月	③ 取得価格	④ (③ × 0.9 × 償却率 × 経過年数)	⑤ 時価(③—④)
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
	年 月	円	円	円
合 計				円

(注) 償却率は、確定申告で使用する償却率を使用してください。

※記入いただいた個人情報は、授業料等の減免の審査目的以外には使用しません。

青森公立大学